

# コマタコの作り方

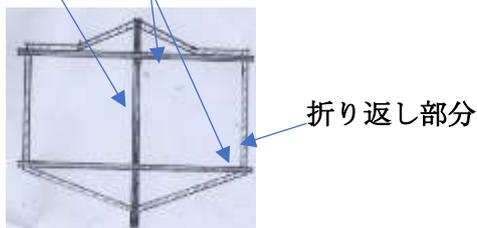
## 1. 用意する材料

- (1) 本体(和紙) ; 1枚
- (2) 補強板
  - (a) A補強板 ; 縦骨上下 ; 2枚
  - (b) B補強板 ; 上横骨左右 ; 2枚
  - (c) C補強板 ; 上横骨糸通し部 ; 2枚
  - (d) D補強板 ; 縦骨中間、上下横骨中央の縦骨との交差部分 ; 3枚
  - (e) E補強板 ; 下横骨左右 ; 2枚
- (3) 縦骨(5.6cm) ; 1本
- (4) 横骨(4.8cm) ; 2本
- (5) 尾(4cm x 100cm) ; 2本
- (6) 糸
  - (a) 糸目糸(上) ; 110cm ; 1本
  - (b) 糸目糸(下) ; 65cm ; 1本
  - (c) 張り糸 ; 35cm ; 4本
- (7) スティックのり ; 1本
- (8) 竹くし ; 1本
- (9) ポリ袋 ; 上記(2)(a)~(e)、(5)、(6)(a)~(c)及び~(7)が入っております。
- (11) 輪ゴム ; 2本(縦骨/横骨、尾を束ねております)
- (12) コマタコの作り方 ; 1セット

## 2. 作り方

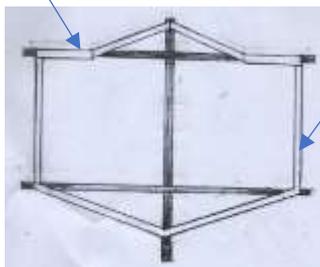
2.1 「本体(和紙)」に「縦骨(1本)」及び「横骨(2本)」を接着する。

- (1) 「本体(和紙)」は裏面(ザラザラ面)に「縦骨/横骨」を接着する
- (2) 「縦骨」及び「横骨」の身側(つるつるしていない面側)にノリを付け「本体(和紙)」に接着する。
- (3) 「縦骨(1本)」を最初に本体(和紙)に頭部を1cm程度出して接着する。
- (2) 次に横骨(2本)を本体(和紙)に接着する。



2.2 「本体(和紙)」の折り返し部分の接着

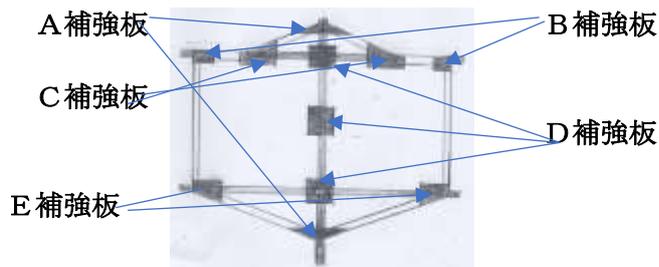
「本体(和紙) 全面の折り返し部分に「ノリを付け」て折り返して接着する。



2.3 本体(和紙)に「補強板」を接着する

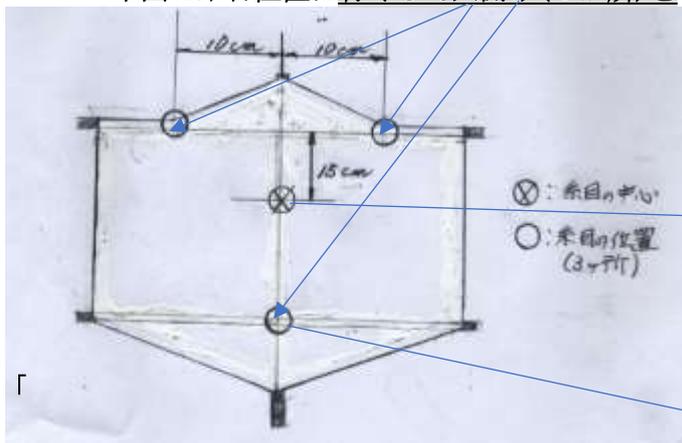
本体(和紙)に「5種の補強板」を接着する。

- (1) A補強板；縦骨上下；2枚
- (2) B補強板；上横骨左右；2枚
- (3) C補強板；上横骨糸通し部；2枚
- (4) D補強板；縦骨中間、上下横骨中央の縦骨との交差部分；3枚
- (5) E補強板；下横骨左右；2枚



2.3 糸目の穴開け／糸目の中心位置表示

下図の糸目位置に竹くしで穴開け(3か所)をする。(マジックインク等で位置づけ印をする)

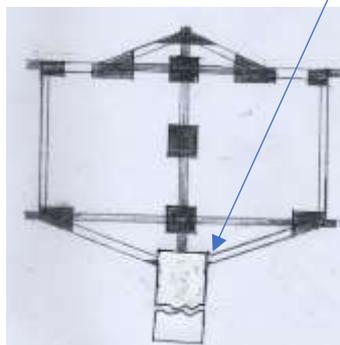


糸目の中心をマジックインク等で位置付け印をする。

縦骨と横骨の交差点を「たすき」にして竹くしで2カ所穴開けをして下さい。

2.4 「本体組み立て」への尾の接着

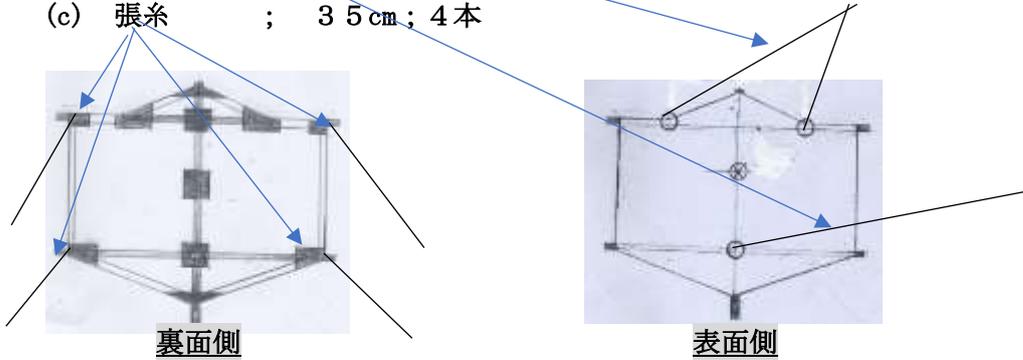
「本体組み立て」裏面に下図の様に「尾」を接着する



2.5 「本体組み立て」に糸を結ぶ

「本体組み立て」に下記6本の糸を結びつける。

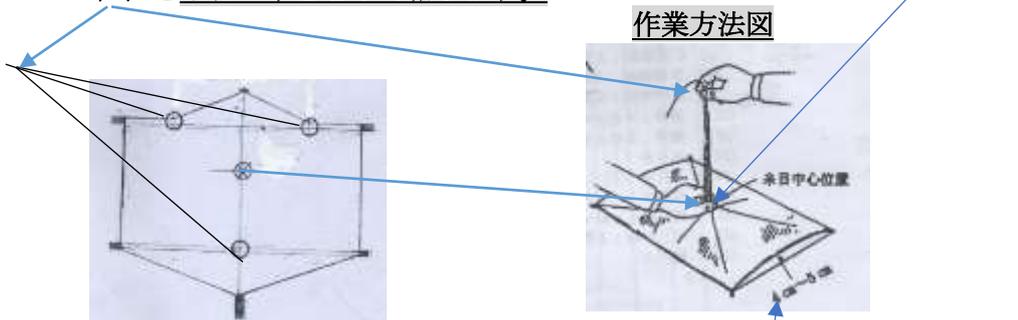
- (a) 糸目糸(上) ; 110cm ; 1本(本体組み立て裏面側に結ぶ)
- (b) 糸目糸(下) ; 65cm ; 1本(2.3項で穴をあけた部分に本体組み立て表面側に結ぶ)
- (c) 張糸 ; 35cm ; 4本



(d) 糸目「糸同士」を結ぶ(糸目の中心)

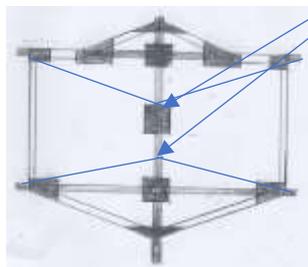
- (i) 糸目糸(上) / (下) ; 2種

2本の糸目糸を束ねて、下図の通り、指でしごき「本体組み立て」の位置を糸目の中心として結びます。

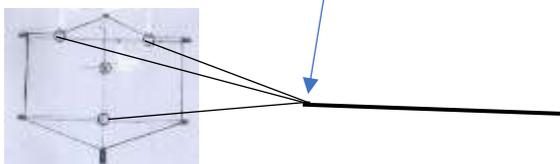


- (ii) 「張り糸」(タコを弓の様に反らす糸)

「張り糸(4本)」はそれぞれ横骨の両端を結ぶ。(そりは4cm~5cm位)



2.6 「糸目糸」に「タコ糸ボビン」(道糸)を結ぶ



## 2.7 糸の結び方(参考)

下記参考として「糸の結び方」を示します。



## 2.8 タコ揚げの注意事項

### うまく揚がらないときの対策

I 凧が安定して揚がらないときは原因をいくつか考えて その調整をする。

対策1 凧の外形、糸目糸の長さ、尾の長さなどで左右対称であるかを順次調べる。

対策2 凧が揚がらないとき糸目中心を少し上にあげてみる。

II 凧が回ってしまうとき

対策1 凧のそりが左右均等かどうかを見る。

対策2 尾をつける、すでに付いている場合は少し長くする。

対策3 糸目中心を下げて見る。

III 凧がかたむくとき

対策1 凧が右にかたむくときは糸目中心を少し左にする、また左にかたむいたら糸目中心を少し右にする。

対策2 尾が2本の場合はかたむく方の反対の尾を少し長くして見る。

風力	0	1	2	3	4	5	6
地上10mでの風速 (m/秒)	0-0.3	0.3-1.6	1.6-3.4	3.4-5.5	5.5-8.0	8.0-10.8	10.8-13.9
記号	—	┆	F	F	F	F	F
地上でのようす	煙はまったくのぼる 	煙がわずかにむげく 	木の葉が動く 	旗が動く 小枝がわずかにゆれる 	砂ほこりが立つ 	葉のある低い木がゆれる 	大枝が動く かきまきしに 

凧と風速 凧は風が弱いと揚がりません、また強すぎると凧がこわれてしまいます、  
凧は下の図の風力2~3が最適です。

以上